



各 位

上場会社名 サムティ株式会社
 代表者 代表取締役社長 森山 茂
 (コード番号 3244)
 問合せ先責任者 取締役経営企画室長 小川 靖展
 (TEL 06-6838-3616)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年1月14日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年11月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年12月1日～平成23年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,500	3,000	1,400	1,200	8,679.68
今回修正予想(B)	16,200	2,900	1,300	1,100	6,741.93
増減額(B-A)	1,700	△100	△100	△100	
増減率(%)	11.7	△3.3	△7.1	△8.3	
(ご参考)前期実績 (平成22年11月期)	12,903	2,930	1,265	1,103	8,232.16

平成23年11月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年12月1日～平成23年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,700	2,400	1,500	1,000	7,233.06
今回修正予想(B)	13,600	2,300	1,400	1,200	7,354.83
増減額(B-A)	1,900	△100	△100	200	
増減率(%)	16.2	△4.2	△6.7	20.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年11月期)	10,294	2,390	1,552	1,327	9,904.88

修正の理由

(1)連結

昨今の不動産業界につきましては、震災の発生により一時的な影響が出たものの、現在は平常化に向けた動きが見られ、良好な資金調達環境を背景に物件取得が活発化するなど不動産市況が底打ちから回復に転じる展望が見えつつあります。

このような事業環境のなか、不動産事業におきまして当初計画には織り込んでいない物件を売却したことなどにより、売上高に関しましては、1,700百万円予想数値を上回る見通しであります。

営業利益に関しましては、売上高が当初計画を上回る見込みであるものの、依然厳しさの残る外部環境を反映し、利益率の悪化を余儀なくされ、当初計画を100百万円下回る見通しであります。

経常利益及び当期純利益に関しましては、上記記載の営業利益の減少要因により予想数値をそれぞれ100百万円下回る見通しであります。

その結果、平成23年11月期通期の売上高は16,200百万円、営業利益は2,900百万円、経常利益は1,300百万円、当期純利益は1,100百万円となる見込みです。

(2)個別

売上高、営業利益及び経常利益に関しましては、連結業績予想の修正と同様の理由です。

当期純利益に関しましては、子会社貸付金を想定よりも多く回収できたことにより貸倒引当金戻入益124百万円が発生し、200百万円予想数値を上回る見通しであります。

その結果、平成23年11月期通期の売上高は13,600百万円、営業利益は2,300百万円、経常利益は1,400百万円、当期純利益は1,200百万円となる見込みです。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成23年1月14日発表)	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00
今回修正予想	—	—	—	1,200.00	1,200.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成22年11月期)	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00

修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な施策と位置付け、収益の向上を図るとともに、経営基盤の充実強化と今後の事業展開のための内部留保を勘案し、安定的な配当を継続することを基本方針としております。
 今回の配当予想に関しましては、上記業績予想を鑑み、最近の業績の安定性を確認できたこと及び今後の資金繰りや事業展開等と株主の皆様への利益還元を総合的に勘案した結果、一株当たり1,000円に対し200円増配の1,200円に修正することといたしました。

以 上